

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度学力・学習状況調査の国語では「文脈に即して話合いの話題や方向を捉えること」「漢字を正しく読むこと」そして「事象や行為などを表す多様な語句への理解」が全国平均をわずかに上回る正答率でした。また、特徴的であるのは正答率や問題の内容に関わらずほとんどの問題において、全国平均と比べて無解答率が低かった点です。どのような問題であっても諦めず、粘り強く取り組む姿勢が分かる結果となりました。数学では、基礎学力の定着を目標に、課題に対する取組を授業や家庭学習などを通して継続して指導してきました。それらの活動を通して培った力により「数学的な技能」は全国平均を大きく上回る結果となっています。

質問紙調査では、中学2年生時の昨年度の調査と比べて、「家で、自分で計画を立てて勉強していますか」の質問に「当てはまる」と回答した生徒が5%も増加しています。これはテスト前に学習計画を立てることを継続したことにより、生徒が自分の学習の取組に自信が持った結果だと思われます。

課題と対応

国語では、「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ」ための読解力、思ったことを言語化して書く力（思考力・表現力）に課題が見られました。対応として、授業で扱う教材はもちろん、家庭で読書をする機会が増える取組を行い、読解力の向上を図ります。また、授業で「自分がどう思ったか。どう感じたか。」を書く機会を増やし、思考力・表現力の向上を目指します。

数学では、「図形の問題や数学的な見方・考え方、説明すること」において、課題が見つかりました。知識を身に付けるだけでなく、伝える・表現する場を意図的に設定することで、学習内容の定着を図っていきたいと考えます。

質問紙調査の結果では、「自分にはいいところがあると思いますか」「将来の夢や目標をもっていますか」という質問に肯定的な回答をした生徒が全国平均よりも少ないことがわかりました。今後も継続して、道徳の時間や学級活動等の時間を活用し、自己肯定感を高め、夢や目標をもってよりよく生きていこうとする心を育んでいきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

保護者の方のご協力のもと、ほとんどの生徒が朝食を毎日食べて、毎日同じくらいの時間に寝ることができており、規則正しい生活が送れていることが分かります。しかし、テレビやビデオ・DVD等の視聴やテレビゲーム（コンピューター・携帯・スマートフォンも含む）等をする時間が平日でも1時間以上の生徒が80%を超えており、全国平均よりも高くなっています。また、携帯電話等について「家の人としての約束を守っている」と答えた生徒が60%に留まっていることから、メディアとの距離間についての声掛けの継続と、家庭での約束の見直しや確認をお願いできたらと思います。

また「住んでいる地域の行事に参加している」と答えている生徒が多く、コロナ禍で行事等の機会が減る中でも温かく地域に受け入れていただいていることが分かります。今後も、学校・家庭・地域が連携しながら生徒の成長を見守っていかれたらと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第1学年	国語	文脈に即して漢字を正しく書いたり読んだりできる。
	社会	安土桃山時代、豊臣秀吉について理解している。
	数学	ドットプロットを用いて中央値などの様々な値を求めることができる。
	理科	てこの規則性について理解している。
	英語	基本語彙や指示文を聞いて理解することができる。
	学習状況	ICTを活用したいと考えており、意欲的に授業に参加しようとする姿勢が見られる。
第2学年	国語	基本的な漢字や語句が身に付いている。また自分の考えをまとめて書くことができる。
	社会	聖徳太子・摂関政治・ヨーロッパ州の共通通貨や特徴について理解している。
	数学	文字式の計算ができる。
	理科	プランクトンの名前や植物に関することを理解している。
	英語	長文問題において、グラフなど資料を用いた読み取りができる。
	学習状況	授業で自分の考えを発表する機会が多いと感じており、意欲的に授業に臨んでいる。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第1学年	国語	文脈を正確に読み取り、そこから答えを推考する力に課題がある。	国語では授業中に読み取りの過程を繰り返して答えにたどり着くまでの考え方を定着させる。また、読書活動や辞書による調べ学習などを繰り返し、多くの語彙に普段から触れる習慣を付けさせたい。社会では現在の理解度を確認しながら授業を進めることで、授業の「まとめ」を活用して書く力を付けていく。数学の分数・少数の問題では、特に丁寧な解説、復習をし、時間を確保した上でヒントを与えつつ自ら考える姿勢を身に付けさせたい。理科では、小單元ごとに授業内容を工夫し、まとめる力が身に付くようにしていく。英語では毎時間の会話、単語練習や小テストでの繰り返し学習により語彙の定着を図りたい。 学習状況については、ゲームやインターネットに接する時間が長いので、主に試験週間に取り組んでいるメディアコントロール週間の取組を工夫し、学習時間の増加へとつなげていき、生徒の達成感を高めていきたい。
	社会	第二次世界大戦後の日本や日本の政治の理解に課題がある。	
	数学	分数・少数を用いた計算に課題がある。	
	理科	身の回りで使われているモーターや電磁石について推測・説明することに課題がある。	
	英語	数字や月・曜日の名前の定着に課題がある。	
	学習状況	普段、1日あたりゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。	
第2学年	国語	内容に即した漢字や語句を使う力に課題がある。	国語では読書活動や授業での活動を通して語彙を増やし身に付けた語彙を適切に使い、作文やスピーチなどの表現活動で効果的に使える力を養いたい。社会ではワークシートを用いて自分の考えを書かせたり、基本的な語句の意味を確認させたりすることで、表現力を身に付けさせたい。数学では文章の中から必要な情報を読み取る方法を丁寧に指導し、繰り返し問題に取り組みさせることで理解度を深めさせたい。理科では実験器具の名前の定着や実験の目的をもたせることを意識し、根拠に基づいた予想を考えさせ、丁寧な指導をしていく。英語では、小テストなどを繰り返し実施していくことで語彙力の定着を図りたい。 学習状況については、学習の仕方を各教科で引き続き指導をしていくことや試験週間に立てた学習計画を活用することで、自分に合った学習方法を見つけ、学習時間の増加につなげていきたい。
	社会	北アメリカ州の農業について文章で表現することに課題がある。	
	数学	問題に合わせて方程式を作ることや数量の関係性を表すことに課題がある。	
	理科	観察実験技能の問題で、論理的に考える力に課題がある。	
	英語	単語の定着など語彙力に課題がある。	
	学習状況	計画を立てて勉強することや授業以外での勉強時間に課題がある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

家庭でゲームやインターネットをする時間が長くなり、学習や読書の時間が短くなっている生徒が増加しています。学習習慣と基礎学力の定着に向けて、今後もメディアの使用時間、家庭学習、読書についてより一層家庭での声掛けと環境づくりにご協力ください。また、携帯電話の使い方やマナーについても引き続きご家庭でのルール決めや話し合いをお願いいたします。朝食をきちんと食べている生徒の割合が高く、生活リズムが整っているため生徒たちは学校で積極的に活動ができていますと感じています。今後ともご協力をお願いいたします。